



調節弁 電動M型

電動式バルブの電電ポジションナ

調節計から出力された電気信号をバルブに伝える部品です。

注) 電電ポジションナを装備していない駆動部もあります。

Q1. 電電ポジションナの役割は？

A1. 調節計からの入力電気信号(DC4~20mA)に応じ、バルブの開度を変化させて流量を調整します。

調節計からの入力信号を、流量計、温度センサー、レベルセンサー等からの出力に応じて調節することで、流量制御、温度制御、レベル制御などを行います。

メモ

4~20mAが制御信号として利用される理由

メリット

- ・フェイルセーフ性
(断線した場合0mAになる)
- ・長い距離でも送れる
- ・電圧変換が可能
(250Ωの抵抗で1~5Vに変換できる)

デメリット

- ・ノイズの影響を受ける
(シールドケーブルの利用を推奨)



▶ 旭有機材の自動バルブラインナップ

Q2. オープンネットワーク【CC-Link、HART通信等】とは？

A2. 仕様が公開され、多くのユーザーやメーカーが共通に利用することができる産業用ネットワークです。

現場の機器と制御機器、もしくは制御システム間で4~20mAのアナログ信号にデジタル信号を重畳し、現場の測定データや機器情報・内部パラメータ情報を交換することができます。

※電動M型(CC-Link仕様)は別途お問い合わせください。

電動M型の他にも貴社のお困りごとを解決する自動バルブがあるかも知れません。是非、旭有機材にご相談ください。

▶ 旭有機材へお問い合わせ